

おらがしごと

オンド

居酒屋 ONDO

昨年12月に表町に移転オープンした居酒屋 ONDO。移転前は、羽後町で居酒屋「炭炭」として約30年営業し多くのお客さんに愛されてきました。

店長の黒坂一也さんくろさかかずやに、店名の由来や移転をしてからの変化、今後の展望についてお話を聞きました。



料理と音楽で 湯沢の夜にぬくもりを



居酒屋 ONDO
店長 黒坂一也さん

店と一緒に働く息子は、DJや音楽イベントの運営などの活動も行っており、私もその影響でDJを始め、音楽の楽しさを改めて感じました。イベントを定期的に行なうことができるよう、家族で協力しながら準備を進めています。

— お店の料理で大切にしていることは何ですか？

料理を通して季節を楽しんでもらえるよう、旬の食材にこだわっています。

特に魚料理に関しては、脂の乗りを見極め、日本酒との相性を想像しながら調理方法を決めています。素材の良さを生かした「その時期のおいしい温度」を意識して仕上げています。

— 湯沢市に移転して、何か変化を感じていますか？

最初はお客さんが来てくれるか不安でしたが、□□みやSNSを



ONDO 表町三丁目1番21号

営業時間：午後5時～11時(不定休)

☎080-3327-5459

— 最後に、湯沢のみなさんへメッセージをお願いします。
オープンから2ヶ月程が経ち、ありがたいことに週末には予約で満席になることもあります。
料理と音楽で温もりを感じてもらえる店づくりに励み、湯沢市でも長く愛される店を目指したいと思います。

— 音楽が楽しめるお店について何か計画をしていますか？
お店にDJを呼んで、音楽を聴きながらお酒や料理を楽しめるようなイベントを企画中です。

— 店名の意味を教えてください。
「ONDO」には「音頭」と「温度」という意味を込めています。
「音頭」は音楽を楽しめるお店にしたいという思いと、以前は羽後町で営業していたので西馬音内盆踊りから取りました。「温度」はおいしい温度、居心地の良い空気を大切にしたいという思いを込めています。